



1 日本スポーツマスターズとは

スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典であり、オリンピックや全日本の選手として活躍したトップアスリートと各地域で日々練習を積み重ねてきた選手が同じ舞台上で日本一をかけて戦うことができる大会である。

2001年（平成13年）に宮崎県で第1回大会が開催され、岩手県では初の開催となる。

日本スポーツ協会によると大会に参加する選手・監督等の消費意欲が高い傾向にあり、1大会当たりの平均で約7億5900万円の経済波及効果があるとされている。

2 日本スポーツマスターズ2022岩手大会の概要

開催時期	令和4（2022）年9月 開会式9月22日（木）
大会名称	日本スポーツマスターズ2022（にいまるにいいい）岩手大会
中心会期	令和4（2022）年9月23日（金・祝）～26日（月）
会場	9市4町 25会場（開会式会場を含む）
実施競技 (計13競技)	①水泳、②サッカー、③テニス、④バレーボール、⑤バスケットボール、⑥自転車競技 ⑦ソフトテニス、⑧軟式野球、⑨ソフトボール、⑩バドミントン、⑪空手道、 ⑫ボウリング、⑬ゴルフ
参加資格	日本在住者、選手の年齢は原則35歳以上とし、競技毎に定める
参加人員	選手・監督等：6,537人
主催	公益財団法人日本スポーツ協会、岩手県、公益財団法人岩手県体育協会 (各競技会には中央競技団体、開催市町村が加わる)

[近年（5カ年）の開催地及び開催予定地]

回	西暦	年号	開催地	会期	競技数	参加人数(選手・監督等)等
18	2018	平成30年	札幌市	9/14～18	13→1	7,603 <small>北海道胆振東部地震の影響により、水泳を除く12競技が中止</small>
19	2019	令和元年	岐阜県	9/20～24	13	8,610
20	2020	令和2年	愛媛県	9/18～22	13	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
21	2021	令和3年	岡山県	9/17～21	13	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
22	2022	令和4年	岩手県	9/22～26	13	6,537



開会式の様子（盛岡グランドホテル）



競技の様子（岩手県営武道館）



選手の様子（和賀川グリーンパークテニスコート）

3 開催実績

(1) 開会式

ア 日時：令和4年9月22日（木） 16:00～17:00

イ 会場：盛岡グランドホテル

ウ 出席者数：199名

[主な出席者] 日本スポーツ協会 伊藤会長、スポーツ庁 角田次長、
東武トップツアーズ株式会社 脇坂副社長、ミズノ株式会社 水野社長 ほか

エ アトラクション：盛岡さんさ踊り（盛岡市）、白澤鹿子踊り（大槌町）

オ 選手代表決意表明者：杉山 賢明 氏（すぎやま けんみょう）※テニス競技

横手智恵美 氏（よこて ちえみ）※バドミントン競技

(2) 競技会（会期前競技を含む）

競技名	開催日	参加者数	備考
水泳	9/ 3(土)～ 4(日)	547名	県選手優勝者多数
サッカー	9/23(金)～26(月)	363名	盛岡ゼブラ準優勝
テニス	9/23(金)～26(月)	301名	
バレーボール	9/23(金)～26(月)	1,009名	
バスケットボール	9/23(金)～26(月)	853名	競技御覧（9/24）
自転車競技	9/24(土)～25(日)	101名	2000m追込 抜き4部準優勝 藤田選手 ケイリン5部準優勝 千葉選手
ソフトテニス	9/24(土)～25(日)	244名	
軟式野球	9/24(土)～26(月)	662名	
ソフトボール	9/23(金)～26(月)	1,127名	雨天順延（9/24）による複数チーム優勝
バドミントン	9/23(金)～25(日)	256名	競技御覧（9/24）
空手道	9/23(金)～25(日)	588名	競技御覧（9/23）
ボウリング	9/23(金)～25(日)	204名	女子2人チーム戦岩手B準優勝
ゴルフ	9/ 8(木)～ 9(金)	282名	
計		6,537名	

(3) 主なトピック

ア ボランティア従事者数 172名（のべ330名）

イ 実行委員会公式LINE登録者数 2,094名（11/8現在）

ウ 全競技会場でのおもてなし（ひつつみ、さんまつみれ汁、おでん 他）

エ 復興支援への感謝（メッセージ入りメダルの作製・授与、メッセージ入り弁当パッケージ作製）

オ 本県の魅力発信（参加者への県産米の提供、開会式での特製弁当提供、開会式でのPRブース出展）